

## ■概要

KRI-3 Manager (KRI3Manager.exe) は、KRI-3 の ID を書き換えたり、ポーレートの変更を行うソフトウェアで、PC 上でボタンの押し下げ状態などを確認するテストモードを搭載しています。下記内容をよくお読みの上ご使用なさいますようお願いいたします。



## ■注意点

このソフトウェアはフリーウェアであり、動作に関しては保証いたしかねますので、あらかじめご理解ください。また、著作権は近藤科学株式会社にあります。著作権者に無断でインターネットなどでの不特定多数への配布はできません。

## ■準備するもの

- ICS USB アダプター HS または Dual USB アダプター HS (あらかじめドライバーのインストール済みであること)
- ※ ICS USB アダプター HS と Dual USB アダプター HS (ICS モード) の使い方は同じです。以下では共通して USB アダプターと記します。
- ※ Dual USB アダプター HS はスイッチを ICS モードにしてご使用ください。
- KRR-1 およびクリスタル (テストモードを使用する場合)



## ■ID およびポーレート書き換え

1. 右図 1 のように KRI-3 と USB アダプターを KRI-3 付属の ZH 接続ケーブル B ※で接続します(ここでは KRR-1 は必要ありません)。
2. USB アダプターを PC へ接続し、KRI3Manager.exe を起動します。
3. USB アダプターを接続したポート番号をポート欄から選択します (図では COM4)。
4. 読み込みボタン  をクリックすると、接続された KRI-3 の情報を読み取ります。受信に失敗すると警告ダイアログが表示されますので、その場合は接続状態を確認してください。
5. ID 欄またはポーレート欄を変更します。
6. 書き込みボタン  をクリックするとデータを書き込みます。

## ■テストモード

テストモードは KRC のボタン押し下げやスティック傾き状態を KRI-3 Manager で再現するモードです。

## ■テストモードの使い方

1. KRI-3 と KRR-1 を ZH 接続ケーブル B で接続します。KRR-1 は KRC と同じクリスタルを接続しておきます。
2. USB アダプターと KRI-3 を ZH 接続ケーブル B ※で接続します。
3. USB アダプターを PC の USB ポートへ接続します。
4. 読み込みボタン  をクリックして、KRI-3 の情報を読み取ります。
5. 電源ボタン (右図の赤い LED マークの横にある  の部分) をクリックして、ON にするとテストモード開始です。
6. 終了時は OFF にしてから終了してください。

- ※ ZH 接続ケーブル B は一方が ZH コネクターで、他方がサーボコネクターのケーブルです。
- ※ ZH 接続ケーブル B が足りないときは、KHR-3 に付属のものが流用できます。
- ※ USB ポートによってはテストモード時 (KRR-1 使用時) に十分な電力を供給できない場合があります。

